

号外

琉球新聞

THE KYURU SHINBN

2020年（令和2）
5月15日（金）

発行所 琉球新聞社
郵便番号 〒052-1111
那覇市天ク 906 番地

ピアスホール、炎症

金属アレルギーか

今月十四日、名古屋市に住む男性のピアスホール付近に炎症が発生していることが関係者の取材で分かった。男性には今月一日、自宅にて自身でピアスを開けた疑いがかかっており調べに対し、「病院で開けて貰えば良かった

」と、犯行を認めている。男性は数日前から左耳のピアスホールに違和感を感じており、十四日に皮膚科で診断を受け、炎症を起こしていることが判明した。詳しい炎症の原因はわかっていない。



実際の処置を受けた耳（処置より1日経過）＝15日午後16時05分撮影

男性「耳が疼いて眠れない、まるで地獄だ」

男性は右耳にもピアスを開けていたが炎症が発生したのは左耳だけとのこと。男性は十四日夕方に荒川皮膚科（守山区）にて処置を受けた。リンパ管が傷ついている可能性もあり、完治には時間がかかるとのこと。で、男性の耳ガゼ生

（著・芦塚亮）



犯行に使われた「セイティビッサー」。実際は何も安全ではなかった。



著者：芦塚亮。

所属：愛知工業大学情報科学部情報科学部メディア情報専攻

人物：猫が好き。今年の目標は猫背を直すこと。